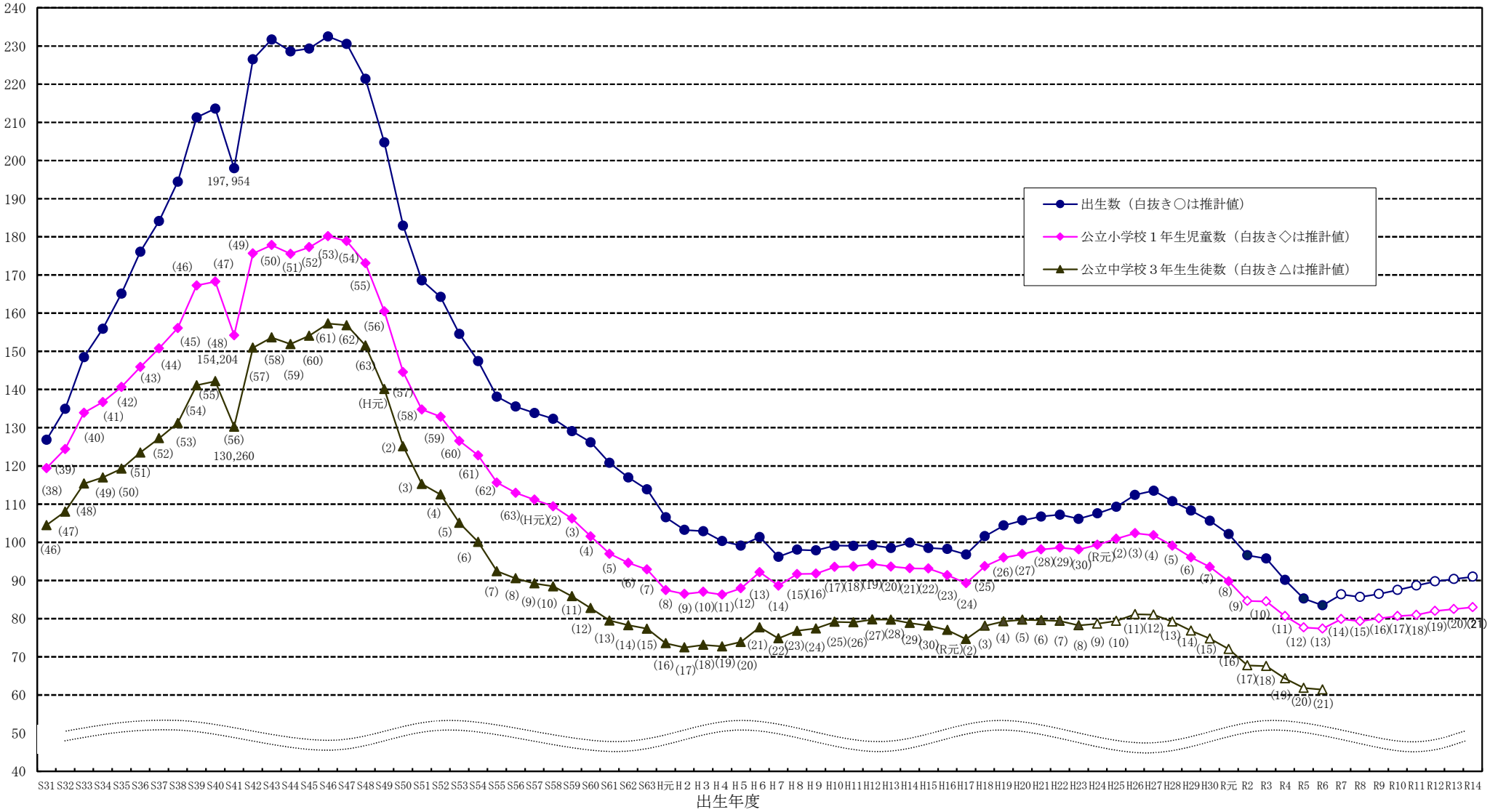
第２図　出生数、公立小学校１年生数及び公立中学校３年生数の推移



（注）　このグラフは、出生した子供が小学校１年生、中学校３年生に進学した時の人数の変化を示したものである。
（　）数値は、その年度に出生した子供が、それぞれの学年に進学する年度である。
例えば、昭和41年度に出生した197,954人が小学校１年生になった昭和48年度〔縦下の(48)〕には154,204人、中学校３年生になった昭和56年度〔更にその縦下の(56)〕には130,260人に変化したことを示している。